



\*盛岡市内在住(65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住)の方には無料 \*障がいをお持ちの方やその介護をされる方は、1人につき1人まで(お一人様)は無料 \*会期中の休日は、2019年5月21日(火)・6月18日(火)



2019/4/20 SAT-6/23 SUN  
もりおか歴史文化館  
企画展



もりおか歴史文化館  
2階 企画展示室  
開館時間 午前9時~午後7時  
2階 企画展示室  
\*入場受付は午後6時30分まで  
観覧料 一般300円、小・中学生100円、高校生200円、小・中学生100円、団体(20人以上)は各2割引



〒020-0023  
岩手県盛岡市内丸1番50号  
TEL 019-681-2100  
FAX 019-652-5296  
Mail: info@morireki.jp  
www.morireki.jp



もりおか歴史文化館  
Morireki History and Culture Museum





お中元やお歳暮など、現在も私たちは時期や相手に合わせて物を贈りあう機会があります。身分制度の厳しかった江戸時代、特に大名たちにとって「贈ること」「贈られること」は、その家の「家格」を示す上でも非常に重要な意味を持っていました。

江戸時代を通じて盛岡藩を治めた大名南部家も様々な物を贈り、贈られてきたことが、領内の出来事を記録した家老席の日記「雑書」をはじめとする史料などに多数記録されています。それらの「贈り物」を南部家はいつ・どこで・誰に・何を・どのようにして贈ったのでしょうか。ひとつの「贈り物」から將軍家、婚姻関係を結んだ大名、家族や家臣など「家」や「人」との繋がりが、贈答儀礼や藩内の産業など実に様々な事柄が浮かび上がってきます。

本展では盛岡南部家の「贈り物」にかかわる資料から、殿さまと様々な人々との結びつき、そして現在にも繋がる盛岡藩の名産などを紹介します。



1



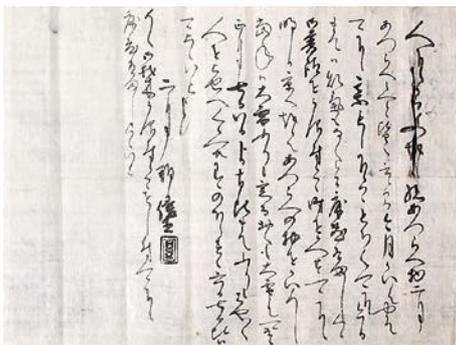
2



6



3



4



5

#### 関連企画

##### 1. ギャラリートーク

- ◎内容 / 担当学芸員による企画展示資料解説。
- ◎日時 / 4月28日(日)、6月23日(日) 各日13:30~14:30
- ◎会場 / 2階 企画展示室内
- ◎定員 / なし(当日自由参加)
- ◎参加費 / 展示室入場料が必要

##### 2. れきぶん講座「古文書にみる盛岡藩」

- ◎講師 / 千葉一大氏(青山学院大学講師)
- ◎内容 / 11代藩主 南部利敬の時代を中心に、南部家の贈答事情について講演する。
- ◎日時 / 5月4日(土) 13:30~15:30
- ◎会場 / 1階 研修室
- ◎定員 / 50名(往復はがきによる事前申込制)
- ◎申込締切 / 4月21日(日) 必着
- ◎参加費 / 無料

##### 3. ワークショップ「水引細工」

- ◎内容 / 日本の伝統的なラッピングである水引細工を作る。
- ◎日時 / 5月19日(日) 13:30~15:00
- ◎会場 / 1階 研修室
- ◎定員 / 20名(往復はがきによる事前申込制)
- ◎申込締切 / 4月28日(日) 必着
- ◎参加費 / 500円(当日お持ちください)

1. 金梨地鉄仙草葵紋散蒔絵食籠(水戸徳川家→南部家)
2. 白檀塗合子形兜(家臣 内山家(栗山大膳子孫)→南部家) 展示期間: 4/20(土)~5/20(月)
3. 鉄炮 銘 差取棒・一夢(徳川秀忠→南部利直)
4. 南部信直書状(南部信直→娘 千代子)
5. 黒漆地違い鷹の羽紋笹椿金高蒔絵遊戯具(浅野家→南部家)
6. 雉子頭雌雄御大刀拵(伝 足利義教→南部義政)



主催/もりおか歴史文化館 後援/盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムズ社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオもりおか、マ・ジュリ、情報紙ゆうゆう

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号  
TEL.019-681-2100  
<https://www.morireki.jp/>



**もりおか歴史文化館**  
活性化グループ | Morioka History and Culture Museum